

7. 消費生活について

(1) 消費者トラブルの経験の有無

◇「あったことがある」が1割台半ば

問 22 あなたは消費者トラブルにあったことがありますか。(○は1つ)

<図表 7-1> 消費者トラブルの経験の有無



消費者トラブルにあった経験の有無を聞いたところ、「あったことがある」(16.5%)は1割台半ばとなっている。一方「あったことはない」(81.7%)は8割を超えている。(図表 7-1)

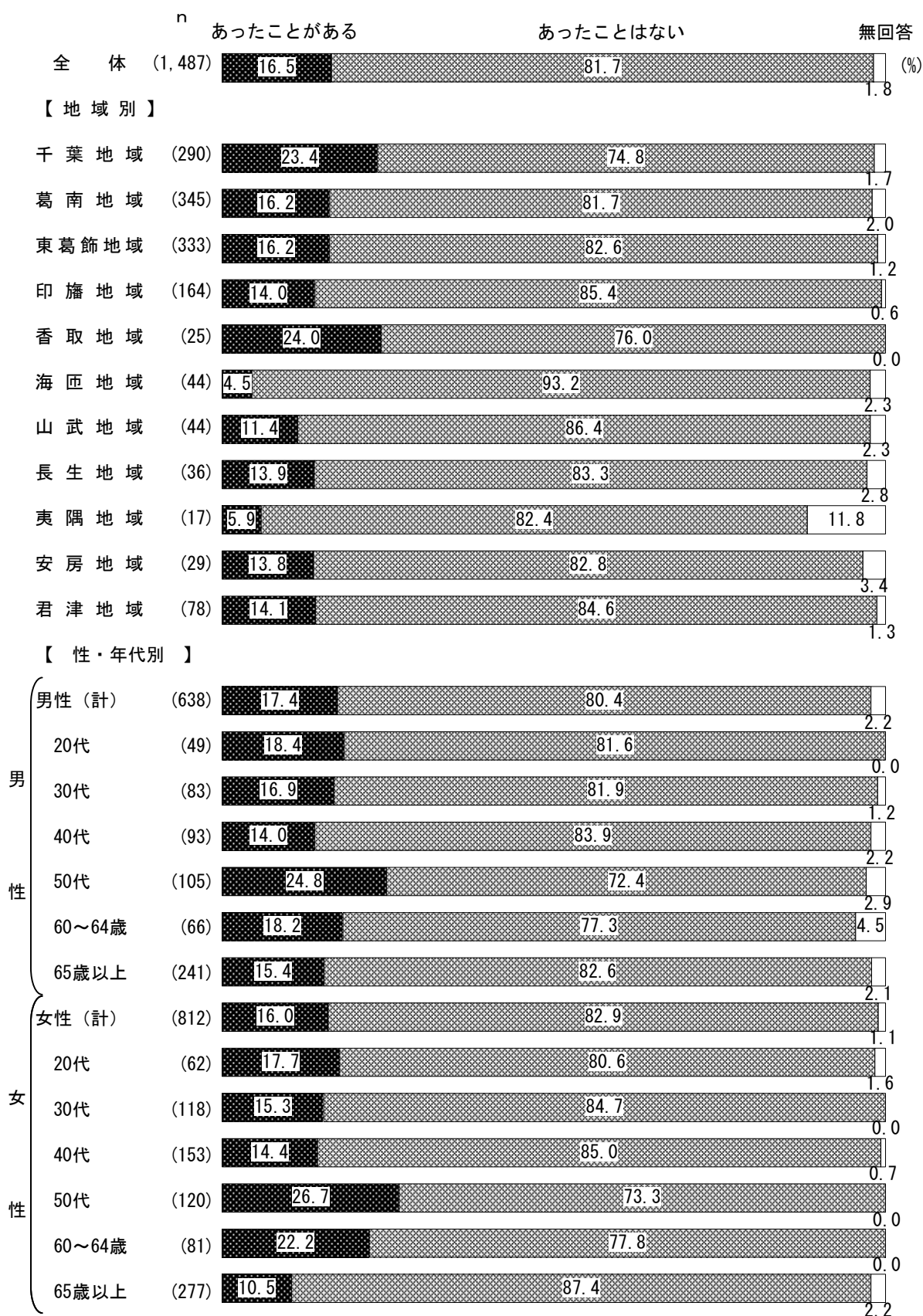
【地域別】

地域別にみても、「あったことがある」は“香取地域”(24.0%)、“千葉地域”(23.4%)が2割台半ばで他の地域に比べ高くなっている。(図表 7-2)

【性・年代別】

性・年代別にみても、「あったことがある」は男女の50代(男性24.8%、女性26.7%)が2割台半ば、女性の60~64歳(22.2%)では2割を超えて他の年代に比べ高くなっている。(図表 7-2)

<図表7-2>消費者トラブルの経験の有無／地域別、性・年代別

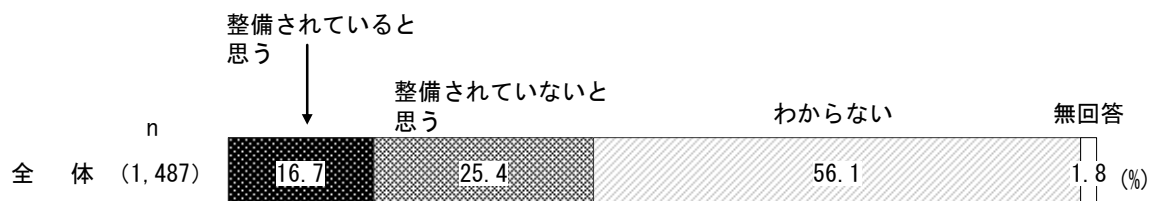


(2) 消費者トラブルなどの相談体制の整備状況

◇「整備されていると思う」が1割台半ば

問 23 消費生活のトラブル、商品の安全性の不安、悪質商法の被害にあった時などの相談体制は整備されていると思いますか。(○は1つ)

<図表7-3>消費者トラブルなどの相談体制の整備状況



消費生活のトラブル、商品の安全性の不安、悪質商法の被害にあった時などの相談体制の整備状況について聞いたところ、「整備されていると思う」(16.7%)が1割台半ば、「整備されていないと思う」(25.4%)が2割台半ばとなっている。(図表7-3)

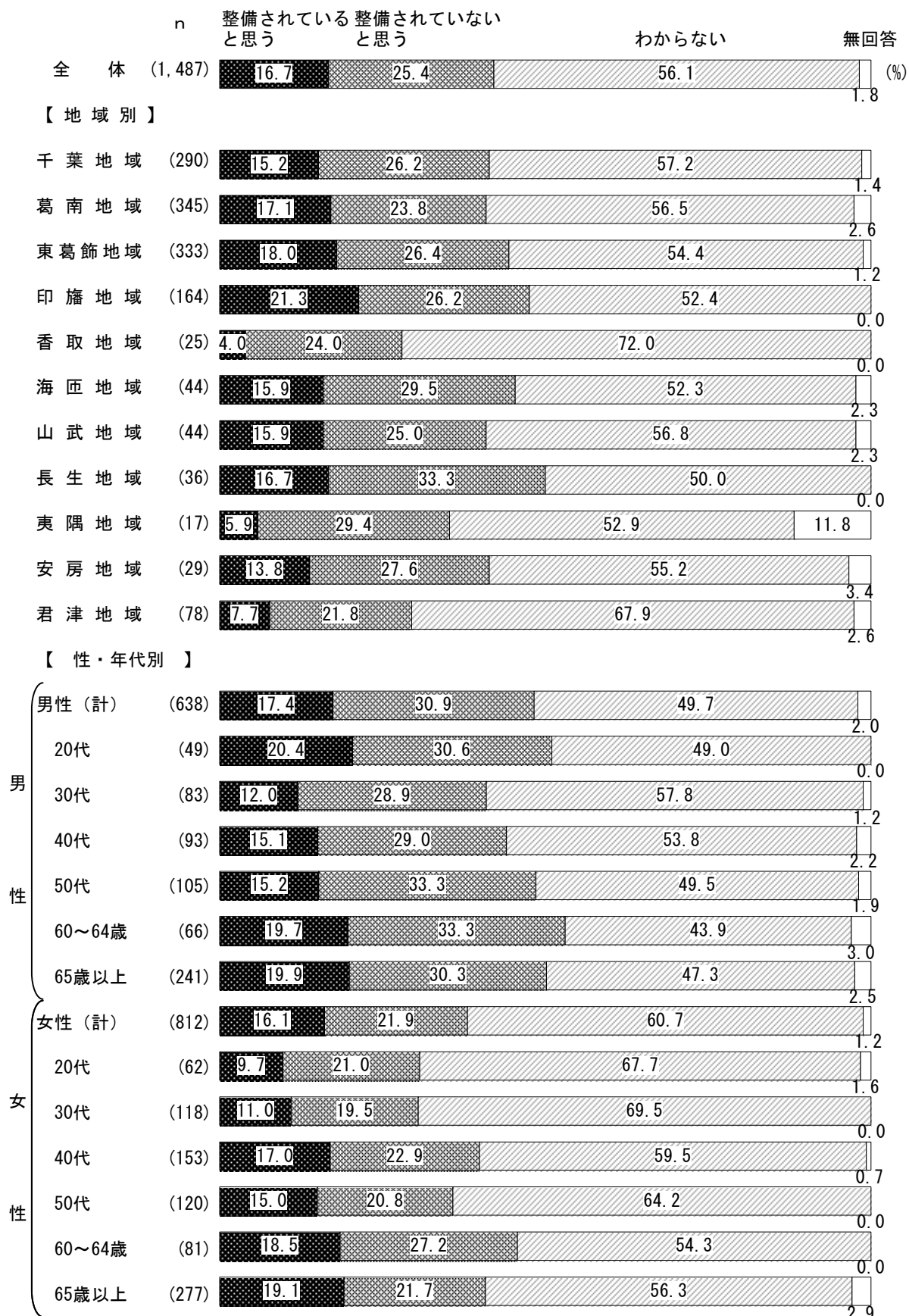
【地域別】

地域別にみると、「整備されていると思う」は“印旛地域”(21.3%)が2割を超えて他の地域に比べ高くなっている。「整備されていないと思う」では“長生地域”(33.3%)が3割台半ばで他の地域に比べ高くなっている。(図表7-4)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「整備されていると思う」は男性の20代(20.4%)、65歳以上(19.9%)、60～64歳(19.7%)、女性の65歳以上(19.1%)が約2割で他の年代に比べ高くなっている。「整備されていないと思う」では男性の50代・60～64歳(ともに33.3%)が3割台半ばで他の年代に比べ高くなっている。(図表7-4)

<図表7-4>消費者トラブルなどの相談体制の整備状況/地域別、性・年代別



(3) 悪質商法が減ってきていると思うか

◇『そう思う』が5割

問 24 悪質商法が減ってきたと思いますか。(○は1つ)

<図表 7-5> 悪質商法は減ってきていると思うか



悪質商法が減ってきていると思うか聞いたところ、「変わらないと思う」(40.8%)が4割、「増えてきたと思う」(36.7%)が3割台半ばとなっている。(図表 7-5)

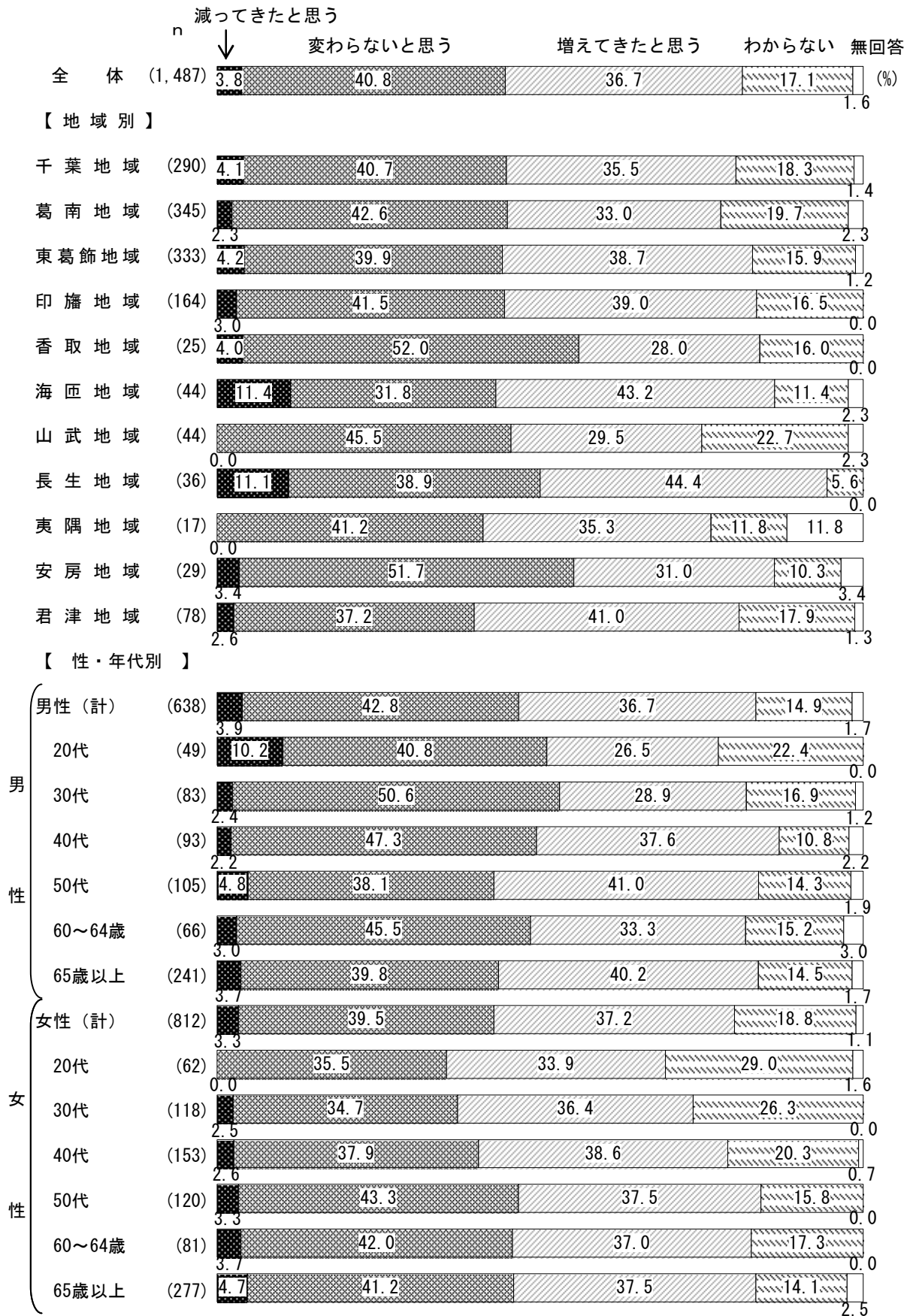
【地域別】

地域別にみても、「変わらないと思う」は“香取地域”(52.0%)、“安房地域”(51.7%)で5割を超えて他の地域に比べ高くなっている。「増えてきたと思う」では“長生地域”(44.4%)、“海匝地域”(43.2%)、“君津地域”(41.0%)が4割以上で他の地域に比べ高くなっている。(図表 7-6)

【性・年代別】

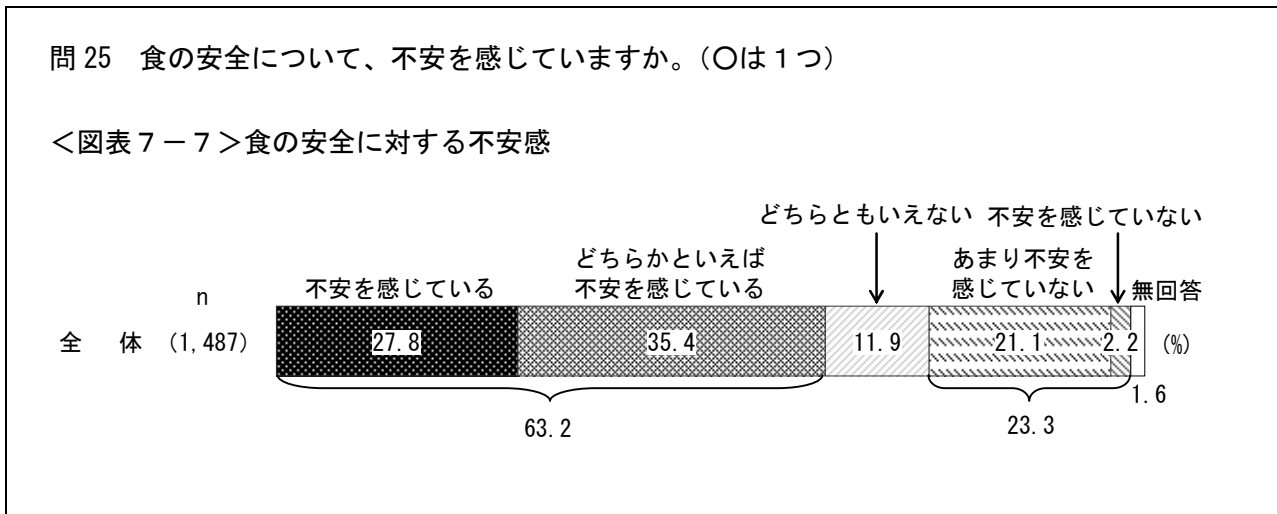
性・年代別にみても、「変わらないと思う」は男性の30代(50.6%)が5割で他の年代に比べて高くなっている。「増えてきたと思う」では、男性の50代(41.0%)、65歳以上(40.2%)が4割以上で他の年代に比べ高くなっている。(図表 7-6)

<図表7-6>悪質商法の増減／地域別、性・年代別



(4) 食の安全に対する不安感

◇『不安を感じている』のは、6割台半ば



食の安全について不安を感じているか聞いたところ、「不安を感じている」(27.8%)、「どちらかといえば不安を感じている」(35.4%)を合わせた『不安を感じている』(63.2%)は6割台半ばとなっている。一方、「あまり不安を感じていない」(21.1%)と「不安を感じていない」(2.2%)を合わせた『不安を感じていない』(23.3%)は、2割台半ばとなっている。(図表 7-7)

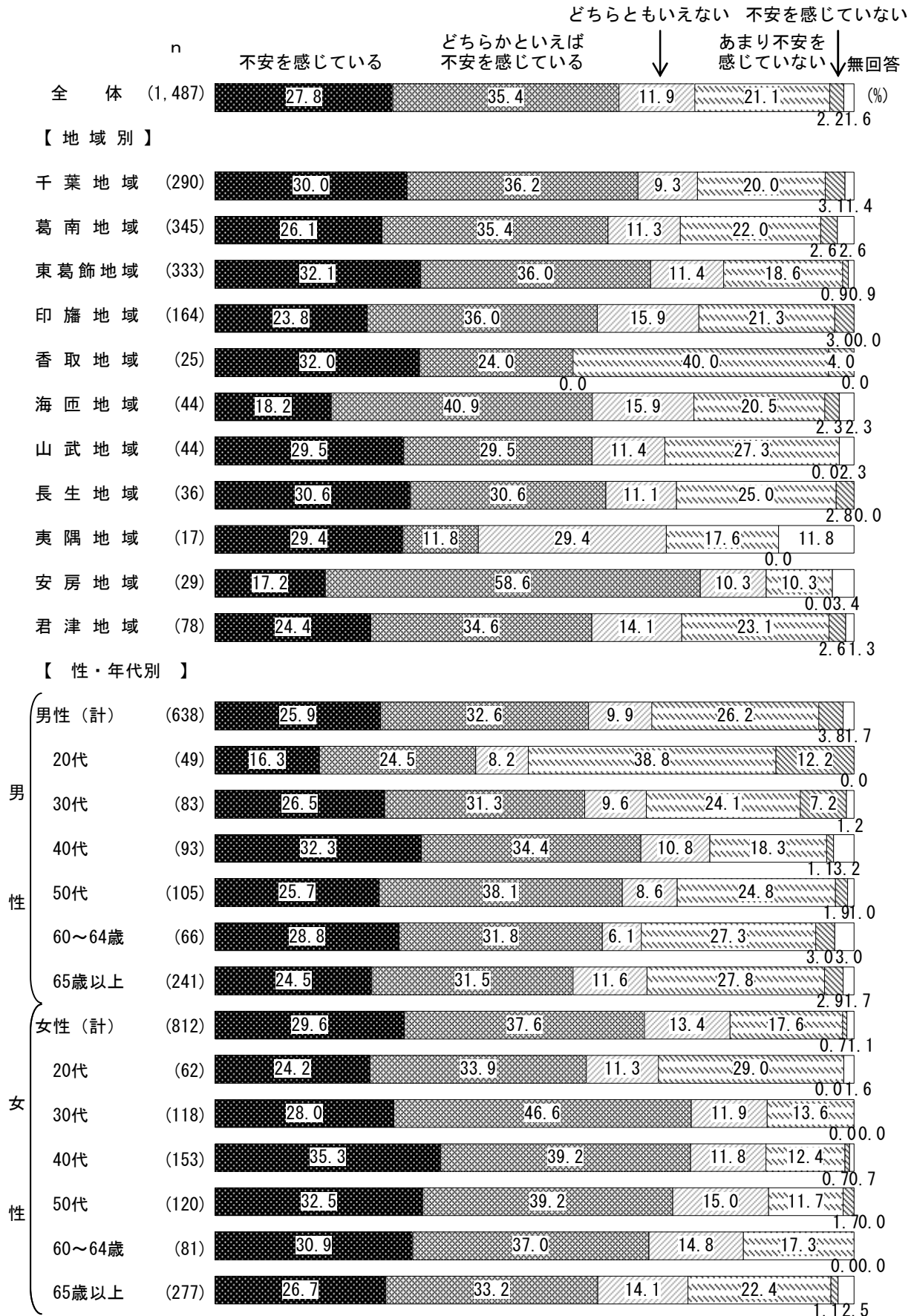
【地域別】

地域別にみると、『不安を感じている』は“安房地域”(75.9%)が7割台半ばで他の地域に比べ高くなっている。(図表 7-8)

【性・年代別】

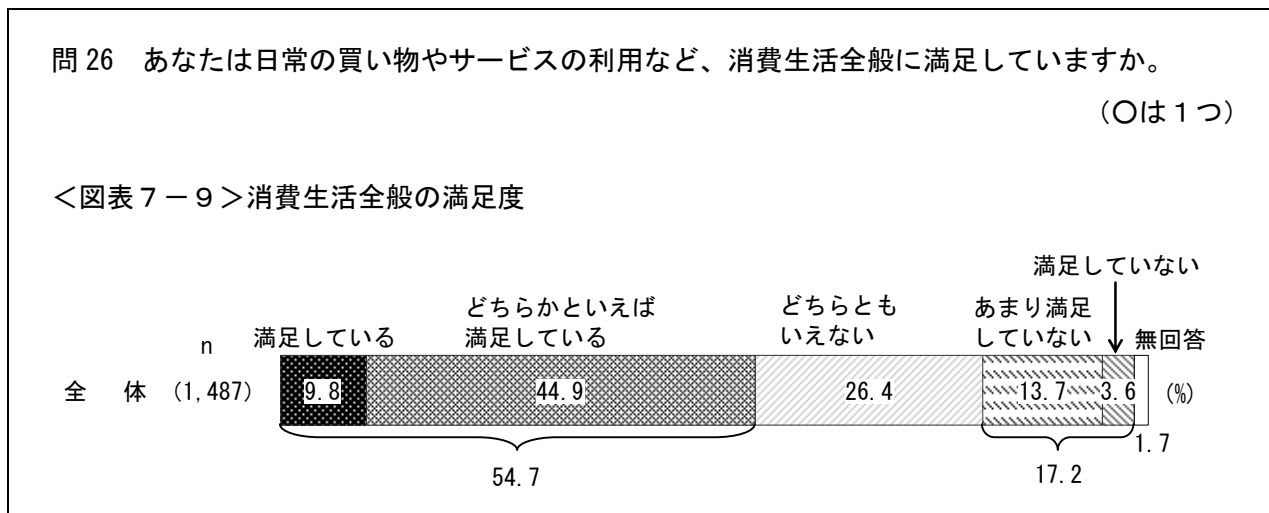
性・年代別にみると、『不安を感じている』は女性の30代(74.6%)、40代(74.5%)が7割台半ばで他の年代に比べ高くなっている。(図表 7-8)

<図表7-8>食の安全に対する不安感/地域別、性・年代別



(5) 消費生活全般の満足度

◇『満足している』が5割台半ば



日常の買い物やサービスの利用など、消費生活全般の満足度を聞いたところ、「満足している」(9.8%)と「どちらかといえば満足している」(44.9%)を合わせた『満足している』(54.7%)は5割台半ばとなっている。(図表 7-9)

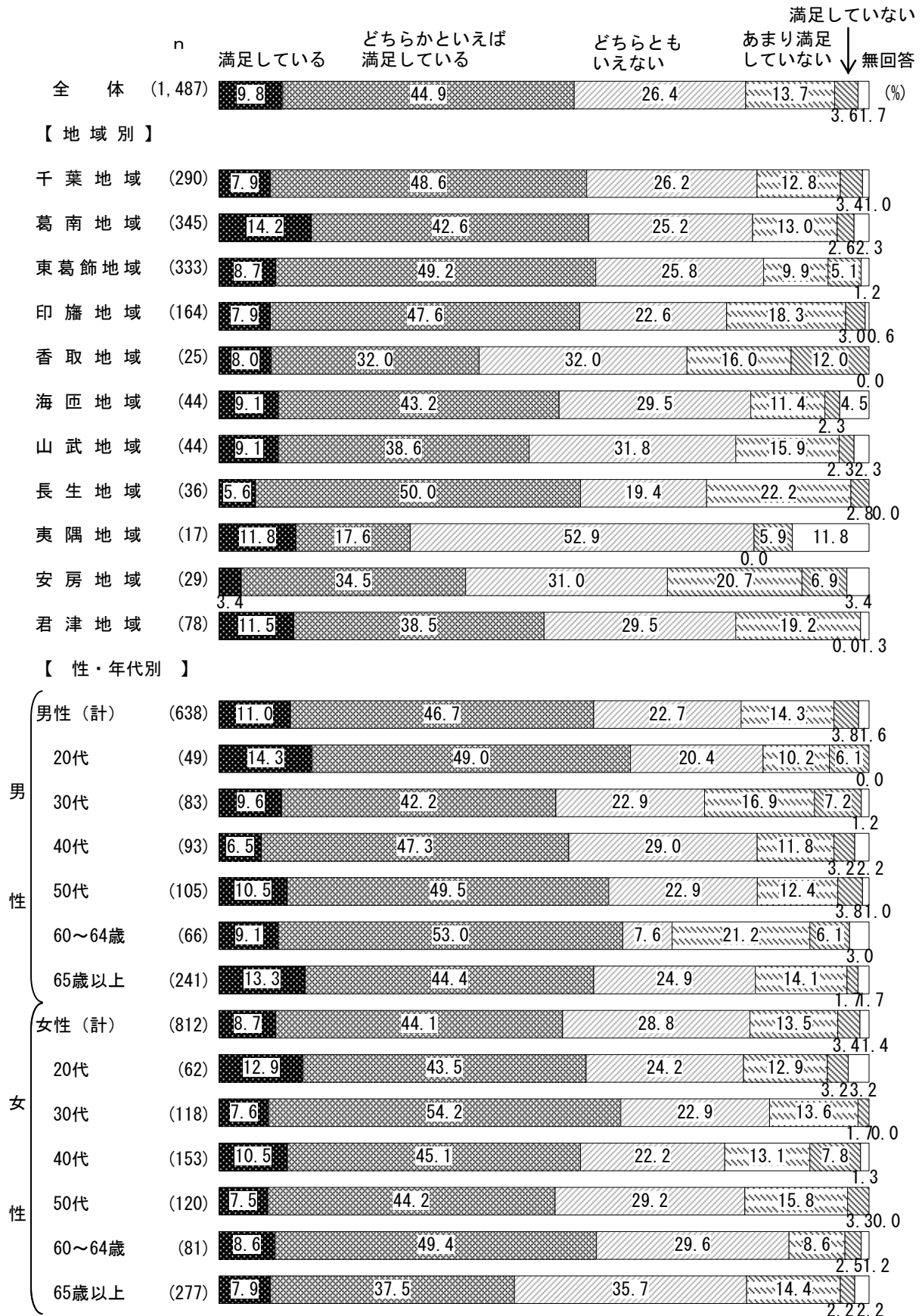
【地域別】

地域別にみても、『満足している』は“東葛飾地域”(58.0%)、“葛南地域”(56.8%)、“千葉地域”(56.6%)、“長生地域”(55.6%)、“印旛地域”(55.5%)、“海匝地域”(52.3%)、“君津地域”(50.0%)の7つの地域が5割以上で他の地域に比べ高くなっている。(図表 7-10)

【性・年代別】

性・年代別にみても、男性の20代(63.3%)、60~64歳(62.1%)、50代(60.0%)、女性の30代(61.9%)が6割以上で他の年代に比べて高くなっている。(図表 7-10)

<図表7-10>消費生活全般の満足度/地域別、性・年代別



このほかに、「消費生活について」やここまでの質問（問22～問26）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、128人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■「消費生活について」の自由回答（抜粋）

- 悪徳商法にあった場合のクーリングオフの制度徹底、相談窓口の周知を図る。
(男性・65歳以上・千葉地域)
- 悪質商法や業者等をもっと厳しく取り締まるべきである。消費生活の相談窓口をもっと増やしてもいいのではないかと？ (男性・30代・香取地域)
- 悪質商法や振り込め詐欺についての新しいやり方についての注意をもっとキャンペーンしてほしいと思います。(女性・50代・君津地域)
- 認知症(病気)や高齢者など弱い人を騙す人は許せない。良い方法はないか(防止)。
(男性・60～64歳・葛南地域)
- 以前、次々販売に遭った人の代わりに県の消費者センターに相談したところ、非常に親切に親身になってくれて、解決した事があった。県の消費者センターは、これからも弱者の味方であってほしい。(男性・65歳以上・夷隅地域)
- 消費者相談センター→警察→法テラスとたらい回しにされ、ただでさえ不安を抱えているのに、誰も何も手伝ってくれないのかとさらに絶望させられたことがありますが、その中でも消費者センターはまだ親身に対応してくれた。(女性・20代・千葉地域)
- 高齢社会を迎え、高齢者が被害にあわないようにするための施策等、もっと考えてほしい
(女性・65歳以上・東葛飾地域)
- 野菜・肉・魚など放射能が心配。安全と言っているが、何をもって安全なのかわからない。今後もしっかり検査を行い、基準値以下なら安全というのをやめ、きちんとわかるよう、それぞれの数値を示して欲しい。(女性・30代・印旛地域)
- 近所のお店が少なくなってきており、現在は6～7km離れた市内まで車で買い物をしているが、今後車の運転ができなくなった時の老後が心配。(男性・60～64歳・安房地域)
- 消費生活センターと包括支援センター、社会福祉協議会等、行政間組織が協力した支援体制づくりが必要であると思う。地域、学校を通した消費者教育を進めるための予算を増やしてほしい。人材を育成してほしい。(女性・40代・葛南地域)
- 食品の原材料表示等、行政に於いて定期的にチェックし、指導を強化願いたいと思います。
(男性・65歳以上・葛南地域)